

農地法第4条の規定による許可申請書

令和4年7月1日

長野県知事 阿部 守一様

駒ヶ根 太郎

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

1 当事者の住所等	住 所																																																																																																							
	長野県 駒ヶ根市 赤穂 〇〇〇〇 番地 〇																																																																																																							
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地 番	地 目		面 積	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別																																																																																																	
	駒ヶ根市赤穂	1**2-1	田	田	234	駒ヶ根太郎	その他																																																																																																	
	駒ヶ根市赤穂	1**3-2	畑	畑	124	伊那 次郎	駒ヶ根市内全域 その他																																																																																																	
	※2 筆数が多い場合、「別紙のとおり」と記入して別紙を添付すること。						※所有者と耕作者が違う場合は同意書を添付(注1)																																																																																																	
計		㎡ (田	㎡ 畑	㎡ 採草放牧地	㎡)																																																																																																			
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細	用 途	事由の詳細																																																																																																					
		住宅用地	現在居住している建物が老朽化し、改築を要するが、敷地が周囲より低いため水はけが悪く宅地として適さないので、申請地に新築したい。なお、旧宅は取り壊し売却する。																																																																																																					
	(2) 事業操業の期間又は施設の利用期間	令和 4 年 8 月 10 日から 永 年間																																																																																																						
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">工事計画</td> <td colspan="4">第1期</td> <td colspan="4">第2期</td> <td colspan="2">合 計</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>棟数</td> <td>建築面積</td> <td>所要面積</td> <td>名称</td> <td>棟数</td> <td>建築面積</td> <td>所要面積</td> <td>棟数</td> <td>建築面積</td> <td>所要面積</td> </tr> <tr> <td>土地造成</td> <td></td> <td></td> <td>358 ㎡</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>358 ㎡</td> </tr> <tr> <td>建築物</td> <td>住宅</td> <td>1</td> <td>83.2 ㎡</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>83.2 ㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>1</td> <td>83.2</td> <td>358</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>83.2</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1</td> <td>83.2</td> <td>358</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>83.2</td> <td>358</td> </tr> </table>										工事計画	第1期				第2期				合 計		名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	土地造成			358 ㎡								358 ㎡	建築物	住宅	1	83.2 ㎡						1	83.2 ㎡		小計		1	83.2	358					1	83.2	358	工作物												小計												計		1	83.2	358					1	83.2
工事計画	第1期				第2期				合 計																																																																																															
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積																																																																																													
土地造成			358 ㎡								358 ㎡																																																																																													
建築物	住宅	1	83.2 ㎡						1	83.2 ㎡																																																																																														
小計		1	83.2	358					1	83.2	358																																																																																													
工作物																																																																																																								
小計																																																																																																								
計		1	83.2	358					1	83.2	358																																																																																													
4 資金調達についての計画	※記入例 合計 1,600万円 土地造成費 100万円 借入金 1,000万円 建築費 1,500万円 自己資金 600万円 (※3)																																																																																																							
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	・農地との間に0.5mの段差があり、法面が生じるのでコンクリート擁壁による土留めを行い土砂流出を防止する。 ・雨水は、公道に敷設されている北側水路に、雑排水は農業集落排水へ排水する。																																																																																																							
6 その他参考となるべき事項	・隣接に農地がある場合は、事前に説明し了承を得た後に『隣接農地所有者「〇〇氏」及び「〇〇氏」に説明をし、了承を得た。』と記入すること。 ・その他必要に応じて記入すること。																																																																																																							

記載注意 (申請書〔原本〕の欄外にある「記載注意」も必ずお読みください。)

※1 所有者と耕作者が異なる場合、必ず同意書を添付。(又は権利設定の解約手続きを済ませておくこと。)

※2 欄内に記載できない場合、「別紙のとおり」として記載してもよい。

※3 資金額の根拠となる「融資証明書」及び「残高証明書」を添付すること。